

32

治療と仕事を両立するために、
相談できる場所はありますか？

A はたらさまざまな機関が、あなたの「働く」をサポートします。

● あなたらしい働き方を見つけましょう

治療と仕事が両立できるよう、多くの専門家がさまざまな角度からあなたの「働く」はたらをサポートします。あなたらしい働き方を見つけるためにも、これらの機関を上手に利用していきましょう。

産業保健総合支援センター

- * 治療にあわせた働き方を検討したい、今後の働き方について誰かに相談したい…など、治療と仕事に関する相談ができます。
- * 産業医など、産業保健スタッフのいない企業からの相談も受けつけています。

両立支援促進員

- * 患者さんの同意のもと、医療機関(医師、ソーシャルワーカーなど)と企業(人事労務担当、産業保健スタッフなど)が治療や勤務に関する情報を共有しながら、治療と仕事の両立をサポートします。両立支援促進員は各都道府県の産業保健総合支援センターに配置されています。

産業保健総合支援センター

検索



<https://www.johas.go.jp/shisetsu/tabid/578/Default.aspx>

生活について(仕事)

社会保険労務士

- * 全国47都道府県の社会保険労務士会は、安定した働き方や、職場復帰の支援など、働き方に関する相談を受けつけています。病院によっては、社会保険労務士の出張無料相談会を開催しています。

社会保険労務士を探す

全国社会保険労務士会連合会 社労士会リスト

検索



<https://www.shakaihokenroumushi.jp/>

障害者職業センター／障害者就業・生活支援センター

- * 肝疾患による難病患者の方や障害のある方が、治療と仕事の両立や職場復帰に向けて相談できます。

ハローワーク

(長期にわたる治療等が必要な疾病をもつ求職者に対する就職支援事業)

- * 病気を理由に仕事を辞めた方に、ハローワークが新たな職探しをサポートします。ハローワークが病院に出張して無料相談会を行うことも。必要な資格などを取得するための職業訓練も行っています。

